



スポーツ秋田

題字：辻 兵吉 元県体協会長

やまがた雪未来国スポ 優勝者



成年女子Aクロスカントリー
本田 千佳(早稲田大)



成年女子A
ジャイアントスラローム
石塚 結(早稲田大)



2連覇!!
少年男子コンバインド
成田 絆(花輪高)



2連覇!!
少年男子
クロスカントリーリレー
高畑 歩(花輪高)
遠藤 佳人(秋田北鷹高)
成田 絆(花輪高)
藤本 孝輔(秋田北鷹高)



2連覇!!
少年男子クロスカントリー
藤本 孝輔(秋田北鷹高)



男女総合成績 3位
女子総合成績 1位



少年女子クロスカントリー
小鮎 穂乃実(花輪高)

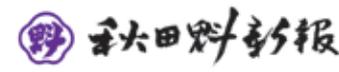
[写真提供：秋田魁新報社]

contents

- ◎第78回国民スポーツ大会冬季大会入賞者…………… 2
- ◎巻頭言／令和6年度主要行事予定…………… 3
- ◎国スポ冬季大会インタビュー…………… 4
- ◎第78回国民スポーツ大会冬季大会 競技結果…………… 6
- ◎令和5年度全国高等学校総合体育大会 第73回全国高等学校スキー大会 秋田県選手入賞者一覧
令和5年度全国中学校体育大会 第61回全国中学校スキー大会 秋田県選手入賞者一覧 …… 7
- ◎第2期チームAKITA強化・育成システム(令和6～8年度)指定競技団体… 8
- ◎令和5年度秋田県中学生強化選手育成事業競技力向上研修Ⅱ… 9
- ◎2024年日中成人スポーツ交流／令和5年度秋田県スポーツ指導者研修会 ……10
- ◎令和5年度秋田県スポーツ賞受賞者……………11

- ◎令和5年度公益財団法人日本スポーツ協会
公認スポーツ指導者等表彰受賞者……………15
- ◎第50回日独スポーツ少年団同時交流 受入事業 にかほ市／令和5年度 第36回秋田県スポーツ少年団指導者等研究協議会(兼)第68回秋田県スポーツ少年団スポーツリーダー等再研修会
(兼)秋田市スポーツ少年団指導者研修／第62回全国スポーツ少年大会開催! ……16
- ◎第46回秋田県スポーツ少年団(競技別)交流大会……………17
- ◎令和5年度秋田県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会研修会…18
- ◎バスケットボール競技普及等助成事業 ご報告……………19
- ◎県内スポーツの主なできごと／オフィシャルサポーター／賛助会員 ……20
- ◎会議録(抄)／令和5年度 関係団体創立記念行事一覧
令和6年度 手続やお問い合わせはこちら／編集後記 ……21

オフィシャルパートナー



第78回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会 新たな光へ！とまこまい国スポ2024

可能性を自信に ～飛び立て未来の選手たち～



少年男子
1500 m
3位 齊藤 匡哉

第78回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会 やまがた 雪未来 国スポ

一瞬の風になり 叶えよ君の夢



女子
クロスカン트리リレー
2位 1走 石田 葵
2走 小鮎穂乃実
3走 畠山 香恋
4走 本田 千佳



成年男子B
クロスカンントリー
3位 田中 聖士



少年女子
ジャイアントスラローム
2位 森下つば実

成年男子A
コンバインド
4位 木村 幸大



成年女子A
クロスカンントリー
4位 畠山 香恋

少年男子
コンバインド
5位 遠田 廣斗



成年男子
クロスカンントリーリレー
7位 1走 田中 聖士
2走 古田 柊斗
3走 石井 茂太
4走 土塚塚悠成

少年男子
スペシャルジャンプ
7位 成田 絆

少年女子
クロスカンントリー
6位 安保 胡春(左)
7位 石田 葵(右)



成年男子A
コンバインド
8位 海沼 史人



成年男子A
スペシャルジャンプ
8位 宮崎 敬太

成年男子B
スペシャルジャンプ
8位 馬淵 源



成年女子A
クロスカンントリー
8位 畔上 凜花





巻頭言

公益財団法人秋田県スポーツ協会 会長 鶴田 有司



令和6（2024）年が幕を開けました。秋田県スポーツ協会にとっては、昨年の創立100周年の区切りの年を経て、新たなスタート地点に立ち、より一層の飛躍を目指す年です。本年もご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

昨年を振り返りますと、5月には100周年記念式典をあきた芸術劇場ミルハスで盛大に開催することができました。これもひとえに秋田県はもとより会員・加盟団体、スポンサー企業の皆さまなどのご支援のおかげであります。深く御礼申し上げます。

式典を通じて100年の歴史の重み、そして何よりも長い歴史を紡ぎ続けてきた数多くの偉大な先輩諸氏のスポーツにかける熱い思い、そのしっかりとした足跡を感じることができました。先輩諸氏の意志を引き継ぎ、さらなる発展に向けて力を尽

くしていく覚悟です。

スポーツだけでなく社会全体が新型コロナウイルスに翻弄され続けてきましたが、昨年5月に5類に引き下げられて以来、徐々に日常が戻ってきています。スポーツの世界では競技そのものはもちろんですが、観覧の制約もなくなり、多くの観客の前で各種大会が開催されるようになったことは大きな喜びです。

昨年の鹿児島特別国体も4年ぶりに制約なしでの開催となりました。団長として現地に赴きましたが、選手たちは例年以上にエネルギーで、その躍動する姿に心を動かされました。フェンシング「秋田チーム」の総合優勝と、バスケットボール「成年男子チーム」の5連覇達成はまさに快挙でありました。

鹿児島特別国体秋田県選手団報告会とともに「チームAKITA国スポ戦略ミーティング」が11月に開かれました。「競技選手の発掘・育成」「若手指導者・女性指導者の養成」「カテゴリー間の連携・強化」「組織体制の整備」の4テーマでグループディスカッションを実施しました。限られた時間ではありましたが、各競技団体の代表から県全体を視野に入れた強化について白熱した議論を交わしていただきました。協議内容につきましては県スポーツ協会、各競技団体で共有し、十分に生かしていきたいと考えております。

今夏にはパリオリンピックが開かれます。本県関係では大仙市出身の鈴木優花選手が女子マラソン代表に内定しています。昨年10月の「マラソングランドチャンピオンシップ」で見事優勝を飾り、五輪切符を手に入れました。出場選手中最年少、しかもわずかマラソン3レース目での快挙です。もっとも鈴木選手自身は「予想通りの展開」と堂々としたコメントで、驚きとともに貫禄さえ感じられました。日本代表として誇りと自信を胸に上位目指して駆け抜けてほしいと期待しています。

本年が秋田県スポーツ協会、各競技団体、選手にとって素晴らしい年となるよう一丸となって邁進してまいります。

令和6年度主要行事予定

年 月 日	行 事	会 場
R6. 4中旬	加盟団体事務局長会議	秋田県スポーツ科学センター
R6. 6. 3 (月)	第1回定例理事会	秋田県スポーツ科学センター
R6. 6.26 (水)	定時評議員会、受賞者祝賀会	秋田キャッスルホテル
R6. 8.23 (金) ~25 (日)	第78回国民スポーツ大会東北ブロック大会兼 第51回東北総合スポーツ大会 (主会期)	秋田県
R6. 9. 4 (水)	第2回定例理事会	秋田県立武道館
	第78回国民スポーツ大会秋田県選手団結団式	秋田県立武道館
R6.10. 5 (土) ~15 (火)	第78回国民スポーツ大会本大会	佐賀県
R7. 1.26 (日) ~29 (水)	第79回国民スポーツ大会冬季大会 (スケート(スピードスケート)競技会)	群馬県渋川市
R7. 1.27 (月) ~30 (木)	第79回国民スポーツ大会冬季大会 (スケート(フィギュア)競技会)	岡山県倉敷市
R7. 2. 1 (土) ~ 5 (水)	第79回国民スポーツ大会冬季大会 (アイスホッケー競技会)	
R7. 2.13 (木) ~16 (日)	第79回国民スポーツ大会冬季大会 (スキー競技会)	秋田県鹿角市
R7. 3上旬	第3回定例理事会	-
R7. 3下旬	秋田県スポーツ賞・4賞表彰式	-



秋田

第78回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会／スキー競技会 新たな光へ！とまこまい国スポ2024 やまがた雪未来国スポ 入賞者インタビュー



スピードスケート競技 1500m：少年男子 齊藤 匡哉（秋田中央高校）

1. 今回のレース結果を残すことが出来た一番の要因は何ですか？

前年度の国体では、思うような結果を出せずとても悔しい思いをしました。今年度は、国スポ期間中、心身のコンディションも良く、秋田県選手として結果を残したいという気持ちが強かったことが結果を残すことができた要因だと思えます。

2. 学校や会社といった所属単位ではなく秋田県が一丸となって臨んだ“国スポ”で入賞した感想を聞かせてください。

秋田県選手として入賞できたといううれしい気持ちと、もっと上を目指せたという悔しい気持ちと半々でした。

3. 秋田県チームはどんな雰囲気でしたか？また、チームの一員としての役割や、その役割を全うできましたか？

小学生の頃から一緒に競技をしてきた選手たちです。競技歴が一番長い私が国スポで結果を残すことが役割だと思っていました。結果は個人競技で入賞し、役割を果たすことができたと思っています。指導して下さったコーチ陣、サポートスタッフのみなさん、選手たちに感謝しています。

4. 競技における今後の目標を教えてください。

目標はオリンピックに出場し、金メダルを獲ることです。そして、スピードスケートを生涯スポーツとして競技を続けていきたいと思っています。



秋田県選手団総監督

畠山 芳彦（県スキー連盟競技本部長）

多くの皆様方の応援を背に、天皇杯3位、そして、4年振りに皇后杯を獲得し、入賞数は前回より減りましたが、各選手達の活躍と、影で支えた、監督・コーチ・ワックスマン・スタッフの方々に感謝の気持ちでいっぱいです。

第78回国スポ大会は、これまで、獲得得点を支えてくれた成年男女Bの3種目に選手不足でエントリー出来ませんでした。当初から、苦戦を強いられ覚悟を決め、大会に臨みました。

県選手団の現地激励会で県スポーツ振興課の畠山啓スポーツ振興監より「皆さんの熱い戦いが県民に大きな感動と希望を与えてくれる事を期待する」と激励のお言葉いただき気持ちが奮い立ちました。

競技2日目から、少年男子クロスカントリーで藤本孝輔の優勝（2連覇）、3位に高畑歩が入賞、成年男子B田中聖土が3位入賞、成年女子Aジャイアントスラローム石塚結が初優勝と幸先の良いスタートがされました。

競技3日目は、前日の素晴らしい流れのまま、大活躍が展開されたコンパインド少年男子の成田絆が優勝（2連覇）、成年男子A木村幸大が4位、クロスカントリー少年女子小鮎穂乃実が初優勝、成年女子A本田千佳が初優勝、畠山香恋4位、ジャイアントスラローム少年女子森下つば実が2位と、この日は女子の大活躍で、皇后杯獲得へ大きく前進して締めくくる事が出来ました。

最終日、リレー種目少年男子チームが優勝（2連覇）、女子準優勝、成年男子が7位と大健闘でした。地元山形県が大躍進で前回より得点を44.5点、青森県が28.5点伸ばし、長野県、秋田県が得点を奪われた形となり、上位チームと競技力が拮抗した厳しい国スポでした。

今大会で、秋田県が得点できなかった種目が7と、上位チーム（北海道1、長野県3、新潟県3）の中で突出、この状況を改善しなければなりません。

第79回は、秋田県での開催になります。現状の競技力では、非常に厳しい状況と捉えています。成年男女Aの強化、成年男女Bのエントリーなしの問題、各カテゴリーに於いて、フルエントリー、選手層の厚みをどう仕込んで行くか？この先を見据えた計画が急務です。



スキー競技 ジャイアントスラローム：成年女子A 石塚 結（早稲田大学）

1. 今回のレース結果を残すことが出来た一番の要因は何ですか？

勝つための準備をしていたからだと思います。スタート時間が当初より20分ほど遅れましたが、絶対に勝つという強い気持ちを持っていたので、予定よりも多く持ったウォーミングアップの時間を有効に活用し、全く集中力を切らさずにスタートバーを切ることができました。

2. 学校や会社といった所属単位ではなく秋田県が一丸となって臨んだ“国スポ”で入賞した感想を聞かせてください。

「7年間お世話になった秋田県に最大限の恩返しを」という今大会の目標を、優勝という形で実現することができ、本当に嬉しいです。事前練習、送迎、雪上でのサポートなど、最高のパフォーマンスを出すためにご尽力くださった先生方やコーチの皆さんに「おめでとう！ありがとうございます！」と言っていたら幸せでしたし、そんな経験をさせてくださった皆さんには感謝でいっぱいです。

3. 秋田県チームはどんな雰囲気でしたか？また、チームの一員としての役割や、その役割を全うできましたか？

秋田県チームを一言で表すならば「ファミリー」です。アットホームな雰囲気、選手が力を出し切れるように最高のサポートをしてくれます。そんな素晴らしいチームにいたからこそ、優勝できたのだと思います。本当に大好きなチームです。

4. 競技における今後の目標を教えてください。

日本だけでなく世界で活躍する選手になります。ワールドカップやオリンピックに出場し、メダルを獲得したいです。



スキー競技 クロスカントリー：成年女子A 本田 千佳（早稲田大学）

1. 今回のレース結果を残すことが出来た一番の要因は何ですか？

秋田県チームの選手、手厚いサポートをくださったスタッフの方々、応援して下さった方々に勢いをつけてもらい優勝することができました。レース中は、たくさんの方に応援していただき、何度も元気をもらいながら楽しんでレースをすることができました。

2. 学校や会社といった所属単位ではなく秋田県が一丸となって臨んだ“国スポ”で入賞した感想を聞かせてください。

長年お世話になっている秋田県チームに貢献できたことはとてもうれしいです。今大会、成年女子では出場した3人全員が入賞することができました。直近のインカレでは所属が違い、ライバルとして戦っていましたが、国スポでは同じチーム



として3人で入賞できたことがとてもうれしかったです。

3. 秋田県チームはどんな雰囲気でしたか？また、チームの一員としての役割や、その役割を全うできましたか？

秋田県チームはいつも本当に温かく、居心地が最高です。今シーズンからはクロスカントリー種目の女子では私が最年長となり、頼りにされるくらいの結果を出す役割があったと思います。個人では優勝、リレーでは2位という結果ではありましたが、実際は選手やスタッフ、応援と多方面での秋田県チームの優しさや強さに私が引っ張られていた部分大きいと思います。

4. 競技における今後の目標を教えてください。

2年後のオリンピック出場が最大の目標です。地元である秋田県を拠点に、自分の課題と向き合い競技力強化に努めます。W杯や世界選手権などに出場し、世界のトップ選手たちと戦えるような力をつけていきたいです。目標達成に向けて一生懸命頑張りますので応援よろしくお願ひいたします！



スキー競技 クロスカントリー：少年男子 藤本 孝輔（秋田北鷹高校）

1. 今回のレース結果を残すことが出来た一番の要因は何ですか？

今年は、「すべての全国大会で優勝する。」という目標を立ててシーズンインしました。インターハイで優勝することができ、「国スポも2連覇する！」という強い気持ちがありました。毎日指導してくださった先生方や朝早くから最高のスキーを作ってくれたワックスマン、切磋琢磨してきた仲間や家族のおかげで掴み取れた優勝だと思います。

2. 学校や会社といった所属単位ではなく秋田県が一丸となって臨んだ“国スポ”で入賞した感想を聞かせてください。

国スポに出場する事は、秋田県の代表という事なので、それに恥じない結果や行動が求められると思って臨みました。もちろん個人結果の2連覇もそうですが、少年男子の競技が一番初めての種目になるので、中・高校生パワーを爆発させ、秋田県チームにいい流れを持ってこられた事がとても良かったと思います。

3. 秋田県チームはどんな雰囲気でしたか？また、チームの一員としての役割や、その役割を全うできましたか？

秋田県チームは、とにかく皆に優しくフレンドリーな雰囲気で大変過ごしやすかったです。おかげでレースにも集中することができました。なるべく小さなことでも出来ることは率先して動くように心がけました。また、今回は中学生も出場したので、緊張しないよう声掛けにも努めました。

4. 競技における今後の目標を教えてください。

今後は、大学でも競技を続けますので、次は世界を相手にし、秋田県に勇気と感動を与えられるように頑張ります。また、来年の国スポでも秋田県に貢献できるようにより一層精進していきます。



スキー競技 コンパインド：少年男子 成田 絆（花輪高校）

1. 今回のレース結果を残すことが出来た一番の要因は何ですか？

TeamAKITAの合宿や全日本での合宿で3年間教えていただいた技術を磨いてきたこと、そして昨年度のインターハイで悔しい思いをした会場だったので、「絶対に優勝したい」という気持ちと「絶対2連覇したい」という気持ちが大きかったからです。

2. 学校や会社といった所属単位ではなく秋田県が一丸となって臨んだ“国スポ”で入賞した感想を聞かせてください。

毎年、お世話になっている秋田県に恩返しが出来たと思うので、嬉しかったです。そして、今年はリレーにも出させていただき、2連覇に貢献できたのが、今大会で一番嬉しかったです。

3. 秋田県チームはどんな雰囲気でしたか？また、チームの一員としての役割や、その役割を全うできましたか？

今年もコーチ陣が中心となってチームを盛り上げ、常にみんなが笑顔で試合に臨めるようにしていただきました。いろいろな方々から「昨年のインターハイのリベンジだ」「2連覇がんばれ」という声をいただいていたので、2連覇と圧勝することが自分の役割で、その役割を果たせたと思うので、とても嬉しかったです。

4. 競技における今後の目標を教えてください。

春からは社会人になり、今まで以上に練習が出来るので、来シーズンの国スポの成年Aで優勝したいと思います。そして、オリンピックでメダルを取りたいです。



スキー競技 クロスカントリー：少年女子 小鮎穂乃実（花輪高校）

1. 今回のレース結果を残すことが出来た一番の要因は何ですか？

私は今シーズン全国制覇という目標に向かってスピード力の強化やフォームの改善に力を入れて努力を積み重ねてきました。そして、秋田県チームの最高のワックスマンと沢山の応援のおかげで、自分の実力以上の力を発揮することができたため、優勝することができたと思います。最後の“花輪高校”として優勝を飾りたいという想いが強かったのも勝因の一つだと思います。

2. 学校や会社といった所属単位ではなく秋田県が一丸となって臨んだ“国スポ”で入賞した感想を聞かせてください。

秋田県代表として臨む大会で優勝を飾ることができ、とても嬉しい気持ちでいっぱいです。インターハイでは転倒してしまい優勝を逃してしまいました。この悔しい気持ちをぶつけリベンジで臨んだ国スポの優勝は、やっとつかみ取ることができたという喜びがとても大きかったです。

3. 秋田県チームはどんな雰囲気でしたか？また、チームの一員としての役割や、その役割を全うできましたか？

秋田県チームは、みんな明るくとても仲の良いチームです。少年女子は競技の中で1番最初だったので、私が優勝して勢いを付けるという役割だったと思います。リレーでは、2走を任されてトップで渡すという目標を達成できなかったけど4人抜き、良い位置まで順位を上げることができたので、秋田県に貢献することができたと思います。

4. 競技における今後の目標を教えてください。

私の今後の目標は、世界でも上位で戦える選手になることです。来シーズンは世界ジュニアに出場し、20位以内に入る事が目標です。そのために、スピード力や体力の向上に力を入れてトレーニングを積み重ね、最大の敵である“自分”に勝てるように努力し続けます。



第78回国民スポーツ大会冬季大会 競技結果

【スケート競技】北海道苫小牧市 令和6年1月28日(日)～1月31日(水)

【アイスホッケー競技】北海道苫小牧市 令和6年1月30日(火)～2月3日(土)

【スキー競技】山形県山形市・上市市・最上町 令和6年2月21日(水)～24日(土)

〈総合成績〉

〈参考〉前回大会成績

○第78回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会

男女総合得点	16.0点 [うち参加得点10.0点]	天皇杯順位	25位	10.0点 [うち参加得点10.0点]	29位
女子総合得点	10.0点 [うち参加得点10.0点]	皇后杯順位	25位	10.0点 [うち参加得点10.0点]	27位

○特第78回国民スポーツ大会冬季大会アイスホッケー競技会

男女総合得点	10.0点 [うち参加得点10.0点]	天皇杯順位	11位	10.0点 [うち参加得点10.0点]	12位
--------	---------------------	-------	-----	---------------------	-----

○第78回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会

男女総合得点	113.5点 [うち参加得点10.0点]	天皇杯順位	3位	137.0点 [うち参加得点10.0点]	3位
女子総合得点	56.0点 [うち参加得点10.0点]	皇后杯順位	1位	58.0点 [うち参加得点10.0点]	3位

○第78回国民スポーツ大会冬季大会(合計)

男女総合得点	139.5点 [うち参加得点30.0点]	天皇杯順位	10位	157.0点 [うち参加得点30.0点]	9位
女子総合得点	66.0点 [うち参加得点20.0点]	皇后杯順位	8位	68.0点 [うち参加得点20.0点]	6位

〈入賞者一覧〉

○スピードスケート

入賞数：1 (昨年0)

順位	得点	種別	種目	氏名	所属
3位	6.0	少年男子	1500m	齊藤 匡哉	秋田中央高校

○スキー

入賞数：21 (昨年28)

順位	得点	種別	種目	氏名	所属
1位	8.0	成年女子A	ジャイアントスラローム	石塚 結	早稲田大学
	8.0	成年女子A	クロスカントリー	本田 千佳	早稲田大学
	8.0	少年男子	クロスカントリー	藤本 孝輔	秋田北鷹高校
	8.0	少年男子	コンバインド	成田 絆	花輪高校
	8.0	少年女子	クロスカントリー	小鮎 穂乃実	花輪高校
	8.0	少年男子	クロスカントリー・リレー	高畑 歩	花輪高校
				遠藤 佳人	秋田北鷹高校
				成田 絆	花輪高校
2位	7.0	少年女子	ジャイアントスラローム	藤本 孝輔	秋田北鷹高校
	7.0	女子	クロスカントリー・リレー	森下 つぼ実	角館高校
				石田 葵	秋田北鷹高校
				小鮎 穂乃実	花輪高校
7.0	女子	クロスカントリー・リレー	畠山 香恋	日本大学	
3位	6.0	成年男子B	クロスカントリー	田中 聖土	自衛隊体育学校冬季特別体育教育室
3位タイ	5.5	少年男子	クロスカントリー	高畑 歩	花輪高校
4位	5.0	成年男子A	コンバインド	木村 幸大	中央大学
	5.0	成年女子A	クロスカントリー	畠山 香恋	日本大学
5位	4.0	少年男子	コンバインド	遠田 廣斗	花輪高校
6位	3.0	少年女子	クロスカントリー	安保 胡春	小坂中学校
7位	5.0	少年男子	スペシャルジャンプ	成田 絆	花輪高校
	2.0	成年男子	クロスカントリー・リレー	石田 葵	秋田北鷹高校
				田中 聖土	自衛隊体育学校冬季特別体育教育室
				古田 柊斗	中央大学
				石井 茂太	東洋大学
2.0	成年男子A	コンバインド	海沼 史人	東海大学	
2.0	成年男子A	スペシャルジャンプ	宮崎 敬太	東京美装興業㈱	
2.0	成年男子B	スペシャルジャンプ	馬淵 源	富士フィルム B I 秋田㈱	
2.0	成年女子A	クロスカントリー	畔上 凜花	日本大学	

←入賞者が同県3名以上の場合に同県上位2名のみ配点として次位の選手を繰り上げ配点するため得点なし

←入賞者が同県3名以上の場合に同県上位2名のみ配点として次位の選手を繰り上げ配点するため加算



令和5年度全国高等学校総合体育大会 第73回全国高等学校スキー大会 秋田県選手入賞者一覧

開催地：富山県 会期：令和6年2月7日(休)～11日(日)
 ※○数字は学年 ※スキーは10位以内が入賞（学校対抗は6位以内）
 ○アルペン（スラローム・ジャイアントスラローム）：たいらスキー場
 ○クロスカントリー・コンバインドクロスカントリー：たいらクロスカントリー場
 ○スペシャルジャンプ・コンバインドジャンプ：富山県スキージャンプ場立山シャンツェ

No.	順位	種目	種別	氏名(学校名・学年)
1		クロスカントリー10kmクラシカル	男	藤本 孝輔 (秋田北鷹高③)
2	1位	クロスカントリーリレー10km×4	男	秋田北鷹高 藤本 孝輔③ 遠藤 佳人③ 松浦 鷹祐③ 奈良 虎太郎③ 菊池 仁之介③ 菊池 泉士郎①
3		学校対抗	男	秋田北鷹高 藤本 孝輔③ 遠藤 佳人③ 松浦 鷹祐③ 奈良 虎太郎③ 菊池 仁之介③ 菊池 泉士郎① 藤本 伊吹① 本間 幸一① 本間 大地①
4		クロスカントリー10kmフリー	男	遠藤 佳人 (秋田北鷹高③)
5	2位	クロスカントリーリレー5km×3	女	秋田北鷹高 石田 葵① 中嶋 彩恵① 外崎 優芽①
6		ノルディックコンバインド	男	遠田 廣斗 (花輪高①)
7		クロスカントリー10kmクラシカル	男	遠藤 佳人 (秋田北鷹高③)
8		クロスカントリー10kmフリー	男	藤本 孝輔 (秋田北鷹高③)
9	3位	クロスカントリーリレー5km×3	女	花輪 高 小鮎穂乃実③ 木村 翠③ 吉田 凜③ 畠山 絢香① 澤田 大芽①
10		学校対抗	女	秋田北鷹高 石田 葵① 中嶋 彩恵① 外崎 優芽①
11	4位	クロスカントリー5kmクラシカル	女	中嶋 彩恵 (秋田北鷹高①)
12		スラローム	男	鎌田 宇朗 (角館高③)
13	5位	クロスカントリー5kmフリー	女	中嶋 彩恵 (秋田北鷹高①)
14		学校対抗	男	花輪 高 高畑 歩③ 黒澤 唯斗③ 阿部 宗平③ 工藤 琉翔② 遠田 廣斗① 澤口 群青①
15		スラローム	女	森下つば実 (角館高①)
16		クロスカントリー10kmクラシカル	男	高畑 歩 (花輪高③)
17	6位	クロスカントリー5kmフリー	女	小鮎穂乃実 (花輪高③)
18		学校対抗	女	花輪 高 小鮎穂乃実③ 木村 翠③ 吉田 凜③ 似鳥 咲③ 畠山 瑚子③ 畠山 紗依① 澤田 大芽① 畠山 絢香① 黒澤 璃恋① 中嶋 智杏菜①
19	7位	クロスカントリー5kmクラシカル	女	小鮎穂乃実 (花輪高③)
20		ジャイアントスラローム	男	鎌田 宇朗 (角館高③)
21	8位	クロスカントリーリレー10km×4	男	花輪 高 高畑 歩③ 黒澤 唯斗③ 工藤 琉翔② 澤口 群青① 遠田 廣斗①
22	9位	クロスカントリー10kmクラシカル	男	松浦 鷹祐 (秋田北鷹高③)
23		クロスカントリー5kmクラシカル	女	石田 葵 (秋田北鷹高①)
24	10位	スペシャルジャンプ	男	遠田 廣斗 (花輪高①)

入賞数：24 (昨年18)

令和5年度全国中学校体育大会 第61回全国中学校スキー大会 秋田県選手入賞者一覧

開催地：長野県 会期：令和6年2月6日(休)～9日(日)
 ※○数字は学年 ※スキーは10位以内が入賞（女子のみS・J・NCは6位以内）
 ○アルペン（スラローム・ジャイアントスラローム）：野沢温泉スキー場カンダハーコース
 ○クロスカントリー・コンバインドクロスカントリー：野沢温泉南原クロスカントリーコース
 ○スペシャルジャンプ・コンバインドジャンプ：野沢温泉シャンツェ

No.	順位	種目	種別	氏名(学校名・学年)
1	1位	クロスカントリー5kmクラシカル	男	金丸 拓寛 (小坂中③)
2		クロスカントリー5kmフリー	男	金丸 拓寛 (小坂中③)
3		ジャイアントスラローム	男	高橋 颯世 (皆瀬中③)
4	2位	クロスカントリーリレー3km×4	女	安部 胡春 (小坂中③) 安部 希泉 (十和田中③) 古田 麻乃 (花輪中②) 澤田 理央 (小坂中①) 小鮎 咲来 (大館東中①) 奈良 紅羽 (八幡平中①) 畠山 音羽 (八幡平中①)
5	3位	クロスカントリーリレー5km×4	男	清水 快真 (神代中③) 清水 健真 (神代中①) 金丸 拓寛 (小坂中③) 古田 陸翔 (花輪中③) 高橋 昌峯 (美郷中②) 田中 杏祐 (十和田中②) 照井 陽向汰 (美郷中①)
6	5位	クロスカントリー3kmクラシカル	女	安部 胡春 (小坂中③)
7	6位	クロスカントリー3kmフリー	女	安部 希泉 (十和田中③)
8	7位	クロスカントリー5kmクラシカル	男	古田 陸翔 (花輪中③)
9		クロスカントリー5kmフリー	男	古田 陸翔 (花輪中③)
10	9位	ノルディックコンバインド	男	照井 大誠 (羽後中③)
11	10位	クロスカントリー3kmフリー	女	安部 胡春 (小坂中③)

入賞数：11 (昨年14)

※大館市立東中学校のみ大館東中として記載しております。



第2期チームAKITA強化・育成システム(令和6～8年度) 指定競技団体

○このシステムって？

このシステムは、競技団体ごとに定めた「一貫した指導体制」のもと、それぞれの競技において全県から選抜された優秀・有望なジュニア選手に対し、県内での充実した練習環境を創出・提供するものです。

原則月1回以上の定期的な県内練習会を実施することのほか、上級指導ライセンスを持つ指導者の拡充もすすめ、質の高い指導環境を県内に創出することで選手・指導者の「個」のさらなる育成・向上に寄与するものです。また、関係機関が実施する各種強化・育成事業とも連携することでさらなる促進を図ります。

○メインとなる目的は？

- ①選手個々の競技力を向上させることで県内の競争力を高めます。
 - ②優秀な指導者を増やすことで本県ジュニア層全体のレベルアップを図ります。
- ひいては、国スポにおいて天皇杯順位10位台、天皇杯獲得得点1,000点以上を達成することを目指します。

○対象となる競技は？

公募により申請のあった競技団体から選定し、秋田県競技力向上連絡協議会の承認を受け、下記の10競技で実施することとします。

継続

- ・秋田県相撲連盟
- ・秋田県スキー連盟
- ・一般財団法人秋田陸上競技協会
- ・秋田県体操協会（女子新体操）
- ・秋田県レスリング協会
- ・秋田県スケート連盟（スピードスケート）
- ・秋田県ラグビーフットボール協会

新規

- ・秋田県ボート協会
- ・秋田県空手道連盟
- ・秋田県卓球協会

○関係機関との連携って？

下記の各種補完事業をはじめとした、競技団体に対する多角的なサポートも提供していくことで、本システムによる強化事業の促進を図ります。

(1)秋田県スポーツ科学センター事業

- ▶チームAKITAジュニアハイパフォーマンスサポート事業
- ▶AKITAスーパーわか杉っ子発掘プロジェクト

(2)秋田県スポーツ協会主催事業

- ▶中・高連携強化プロジェクトⅠ（パフォーマンステスト）、Ⅱ（指導者研修）

(3)秋田県スポーツ振興課主催事業（新規）

- ▶AKITA女性アスリートSMILEプログラム（講習会・個別相談・血液検査）



指定証交付式の様子（第1期）



中・高連携強化プロジェクトⅠ（パフォーマンステスト）の様子





令和5年度秋田県中学生強化選手育成事業競技力向上研修Ⅱ

令和6年2月12日に秋田県中学生強化選手とチームAKITA強化・育成システム指定競技の高校生選手、県内の中高生アスリートを中心に、18競技122名の県内ジュニアアスリートと11競技19名の指導者が、弱点を克服するための冬期間に行うべきフィジカルトレーニングを学びました。本研修は、昨年11月に実施したパフォーマンステスト（体力測定）で課題となった「アジリティ」と「初速のスピード強化」に特化したトレーニング研修となっており、これらを強化すべく、関東圏を中心にジュニアアスリートを指導しているCASQ SPEED TRAINING SCHOOLの6名の講師陣からさまざまな手法のトレーニングを学びました。



ミニハードルを使ったトレーニング



熱心に指導する和田トレーナー



熱気に包まれた会場



競争が選手の心に火をつける！



切り返し動作でリード出来ることを実感



腰を落とすことがポイント！

研修のメインとなった「アジリティ」とは、切り返し動作や方向転換などの敏捷性を意味します。本研修では、色や音の合図を脳で判断し、素早く筋肉に伝達して動き出すトレーニングを重点的に行いました。楽しい場面と集中する場面を繰り返すことで、選手たちは体力的にははきついながらも、終日笑顔を決やらずトレーニングに取り組みました。



講師の和田英治スペシャルアドバイザーは、切り返し動作について、支持点から重心を離すことで、より次への動き出しが速くなることを強調されました。また、切り返し動作時は、頭を下げず腰を落としながら方向転換すると、相手より速く走ったり交わしたりすることが出来ると説明されました。参加した選手は、「競技のどのような場面で必要になる動きなのかを丁寧に説明してくれたのが勉強になった。」「重心のかけ方はとても役立つ内容だったので実践で試してみたい。」など

と、来季に向けて決意を新たにする選手の声が多くありました。

また、本研修内では女性特有の課題を抱えているアスリートに対し、医・科学サポートを実施し競技力の向上に資するため、昼休みの時間を使って女性アスリート相談窓口を開設しました。希望者は下田勇輝医師（ゆうきクリニック）から、個別の診察を受け今後の手立てとしました。下田医師は、「深刻な症状になる前に、このような窓口を気軽に利用して相談してほしい。」と啓発されました。相談窓口とタイアップして、女子選手とその保護者、指導者を対象にフェムテック商品の展示と紹介も行いました。会場には様々なフェムテック商品とともに、展示資料で月経の原理や正常な経血量などを学ぶことができ、選手のコンディショニングにつながる有意義な時間となりました。





公益財団法人秋田県スポーツ協会創立100周年記念 2024年日中成人スポーツ交流

この交流は、日本と中国の両国政府が日中国交正常化35周年を記念し、2007年を「日中文化・スポーツ交流年」としたことを契機として、両国における生涯スポーツに親しむ成人を対象としたスポーツ交流を実施することにより、日中両国の親善と友好をさらに深めると共に、両国のスポーツ振興を図ることを目的として2007年から開催されております。

当協会では、公益財団法人日本スポーツ協会からの委託を受け、2023年と2024年の2カ年の開催を予定しておりましたが、2023年は新型コロナウイルス感染拡大の影響で、海外への渡航制限や国内において感染者が一定数存在していることなどの理由により中止となりました。



【前回大会派遣の様子（静岡県）】

2024年の日中成人スポーツ交流は開催が決定しましたので大会の概要を紹介します。

◆交流方式

日中両国の団員が互いの国を訪問し、様々な交流を行う相互交流方式。

◆実施競技

テニス、バスケットボール、卓球、バドミントン

◆派遣

期日：2024(令和6)年5月24日(金)～28日(火) 開催地：中国（広東省深圳市）

◆受入

期日：2024(令和6)年10月18日(金)～22日(火) 開催地：日本（秋田県秋田市）

令和5年度秋田県スポーツ指導者研修会

本会では令和5年6月11日(日)、同年7月8日(土)、同年11月3日(金・祝)の3回にわたり、秋田県スポーツ指導者研修会を開催しました。

この研修会は、スポーツ指導者の学びの場として、スポーツに関する最新情報はもちろんのこと、参加者間の情報交換や参加者自身の指導活動について振り返る機会を提供し、スポーツ指導者としての実践力を高めるとともに、指導者間のネットワークづくりに寄与することを目的に開催しております。

また、この研修会は日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格を更新するための義務研修となっており、今年度は130名の方々が受講しました。

【今年度講師を務めていただいた先生方】

伊藤 恵 造 先生（秋田大学教育文化学部 准教授）

長嶋 智 子 先生（城東スポーツ整形クリニック 栄養相談室 室長）

高野 洋 平 先生（秋田県スポーツ科学センター フィジカルトレーニングアドバイザー）

渡瀬 友 斗 先生（秋田県スポーツ科学センター メンタルトレーニングアドバイザー）



【伊藤講師】



【長嶋講師】



【研修会の様子】



令和5年度秋田県スポーツ賞受賞者

◆ 功 勞 賞 ◆



鎌田 博
秋田県ボート協会副会長



相澤 康一
秋田県体操協会副会長



目黒 大作
秋田県剣道連盟相談役



鈴木 鉄二郎
秋田県軟式野球連盟理事

◆ 栄 誉 賞 ◆



飯塚 幸子
一般財団法人秋田市スポーツ協会顧問



石井 勲
鹿角市バレーボール協会顧問



伊藤 勝
大仙市スポーツ協会理事長



佐藤 好文
にかほ市サッカー協会顧問

◆ 特 別 賞 ◆



バスケットボール 秋田県成年男子チーム

【写真提供：秋田魁新報社】

◆ 生涯スポーツ賞 ◆【個人】



松井 征光
湯上市パタング協会理事長兼事務局長



長崎 克彦
秋田県ユニカール協会副会長

◆ 生涯スポーツ賞 ◆【団体】

男鹿市グラウンドゴルフ協会
岩城剣友会

優秀指導者賞

伊藤 公介 自転車競技 六郷高校
三沢 靖彦 相撲 櫛能代タイセイ北秋田事業所

国際奨励賞

佐々木 凜	バスケットボール	湯沢翔北高校	3年
齋藤 華南	フェンシング	専修大学	3年
川上 紗恵奈	バドミントン	㈱北都銀行	
永原 和可那	バドミントン	㈱北都銀行	
松本 麻佑	バドミントン	㈱北都銀行	
庄司 理瀬	武術太極拳	四宮小学校(杉並区)	

栄 光 賞 【個人の部】

鈴木 優花	陸上競技	第一生命グループ		齊藤 武生	レスリング	勝平中学校	2年
小舘 充華	陸上競技	(株)染めQテクノロジー		岩澤 希羽	レスリング	秋田ノーザンハピネット(株)	
高橋 沙湖	陸上競技	Team SSP		池田 充槻	自転車競技	六郷高校	3年
白鳥 航生	水泳	能代松陽高校	2年	山城 充結	相撲	秋田北鷹高校	2年
安田 拓斗	レスリング	(公財)秋田県スポーツ協会		津谷 奏夏	相撲	大館鳳鳴高校	2年
佐々木 優太	レスリング	育英大学	2年	齊藤 優梨花	柔道	大曲中学校	3年
織山 昭成	レスリング	秋田商業高校	3年	高橋 颯世	スキー	皆瀬中学校	3年
山鹿 辰士	レスリング	秋田商業高校	2年	金丸 拓寛	スキー	小坂中学校	3年



遠藤佳	スキー	秋田北鷹高校	3年
藤本孝輔	スキー	秋田北鷹高校	3年
遠田廣斗	スキー	花輪高校	1年
本田千佳	スキー	早稲田大学	4年
石塚結歩	スキー	早稲田大学	4年
高畑歩	スキー	花輪高校	3年

田中聖土	スキー	自衛隊体育学校冬季特別体育教育室	
成田絆	スキー	花輪高校	3年
小鮪穂乃実	スキー	花輪高校	3年
森下つぼ実	スキー	角館高校	1年
齊藤匡哉	スケート	秋田中央高校	2年

栄光賞 【団体の部】

令和4年度全国中学校体育大会
第52回全国中学校剣道大会
勝平中学校剣道部

監督	齊藤明子	勝平中学校	
選手	横山織音	勝平中学校	3年
選手	児玉真生	勝平中学校	3年
選手	淡路咲来	勝平中学校	3年
選手	佐々木来海	勝平中学校	2年
選手	船木一華	勝平中学校	2年
選手	山田芽依	勝平中学校	2年
選手	小澤真珠	勝平中学校	1年

令和5年度全国中学校体育大会
第53回全国中学校相撲選手権大会
鷹巣中学校相撲部

監督	工藤聡	鷹巣中学校	
選手	和田聖翔	鷹巣中学校	3年
選手	岸野公祐	鷹巣中学校	3年
選手	長岐征馬	鷹巣中学校	3年

特別国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」
フェンシング競技 秋田県成年男子チーム（フルーレ）
選手兼監督 松 潤 真平 (公財)秋田県スポーツ協会
選手 安部 慶輝 秋田緑ヶ丘病院
選手 大塚 昂輝 朝日大学 3年

特別国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」
フェンシング競技 秋田県成年女子チーム（フルーレ）
選手兼監督 高橋 風子 秋田市役所
選手 土佐 千乃 日本女子体育大学 4年
選手 成田 実礼 専修大学 3年

特別国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」
フェンシング競技 秋田県チーム（男女総合）

特別国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」
フェンシング競技 秋田県女子チーム（女子総合）

特別国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」
バスケットボール競技 秋田県成年男子チーム
監督 石井 淳一 東日本旅客鉄道(株)秋田支社
コーチ 黒 政成 東日本旅客鉄道(株)秋田支社
Aコーチ 佐藤 光 東日本旅客鉄道(株)秋田支社
マネージャー 志水 希 東日本旅客鉄道(株)秋田支社
トレーナー 戸島 義夫 ヨシOh!治療院
選手 モッチ ラミン 東日本旅客鉄道(株)秋田支社
選手 根岸 城二 JR東日本ビルテック(株)秋田支店
選手 森下 魁 東日本旅客鉄道(株)秋田支社
選手 鈴木 隆史 東日本旅客鉄道(株)秋田支社
選手 大川 颯斗 東日本旅客鉄道(株)秋田支社
選手 小室 望海 東日本旅客鉄道(株)秋田支社
選手 森 知史 東日本旅客鉄道(株)秋田支社

選手 山崎 渉 真 東日本旅客鉄道(株)秋田支社
選手 秋野 風 季 東日本旅客鉄道(株)秋田支社
選手 柳澤 洸 太 東日本旅客鉄道(株)秋田支社
選手 斉藤 大 輔 東日本旅客鉄道(株)秋田支社

令和5年度全国中学校体育大会
第61回全国中学校スキー大会
秋田県選抜女子リレーチーム

監督	青山 菜穂子	八幡平中学校	
選手	安保 希泉	十和田中学校	3年
選手	安保 胡春	小坂中学校	3年
選手	古田 麻乃	花輪中学校	2年
選手	澤田 理央	小坂中学校	1年
選手	小鮪 咲未	東中学校	1年
選手	奈良 紅羽	八幡平中学校	1年
選手	島山 音羽	八幡平中学校	1年

令和5年度全国中学校体育大会
第61回全国中学校スキー大会
秋田県選抜男子リレーチーム

監督	青山 菜穂子	八幡平中学校	
選手	古田 陸翔	花輪中学校	3年
選手	金丸 拓寛	小坂中学校	3年
選手	清水 快真	神代中学校	3年
選手	清水 健真	神代中学校	1年
選手	高橋 昌峯	美郷中学校	2年
選手	田中 杏祐	十和田中学校	2年
選手	照井 陽向汰	美郷中学校	1年

今年5年度全国高等学校総合体育大会
第73回全国高等学校スキー大会
秋田北鷹高校女子リレーチーム

監督	古矢 勝久	秋田北鷹高校	
選手	石田 葵	秋田北鷹高校	1年
選手	中嶋 彩恵	秋田北鷹高校	1年
選手	外崎 優芽	秋田北鷹高校	1年

今年5年度全国高等学校総合体育大会
第73回全国高等学校スキー大会
花輪高校女子リレーチーム

監督	浅利 優一	花輪高校	
選手	木村 翠	花輪高校	3年
選手	吉田 凜	花輪高校	3年
選手	小鮪 穂乃実	花輪高校	3年
選手	澤田 大芽	花輪高校	1年
選手	島山 絢香	花輪高校	1年

今年5年度全国高等学校総合体育大会
第73回全国高等学校スキー大会
秋田北鷹高校男子リレーチーム

監督	古矢 勝久	秋田北鷹高校	
選手	遠藤 佳人	秋田北鷹高校	3年



選手	藤本孝輔	秋田北鷹高校	3年
選手	松浦鷹祐	秋田北鷹高校	3年
選手	奈良虎太郎	秋田北鷹高校	3年
選手	菊池仁之介	秋田北鷹高校	3年
選手	菊池泉士郎	秋田北鷹高校	1年

今年5年度全国高等学校総合体育大会

第73回全国高等学校スキー大会

男子学校対抗 秋田北鷹高校

監督	古矢勝久	秋田北鷹高校	
選手	遠藤佳人	秋田北鷹高校	3年
選手	藤本孝輔	秋田北鷹高校	3年
選手	松浦鷹祐	秋田北鷹高校	3年
選手	奈良虎太郎	秋田北鷹高校	3年
選手	菊池仁之介	秋田北鷹高校	3年
選手	菊池泉士郎	秋田北鷹高校	1年
選手	藤本伊吹	秋田北鷹高校	1年
選手	本間幸一	秋田北鷹高校	1年
選手	本間大地	秋田北鷹高校	1年

今年5年度全国高等学校総合体育大会

第73回全国高等学校スキー大会

女子学校対抗 秋田北鷹高校

監督	古矢勝久	秋田北鷹高校	
選手	石田葵	秋田北鷹高校	1年
選手	中嶋彩恵	秋田北鷹高校	1年
選手	外崎優芽	秋田北鷹高校	1年

奨励賞

【個人の部】

鎌田宇朗	スキー	角館高校2年(大会時)
渡邊夏生	レスリング	飯田川小学校 6年
泉田夏蓮	レスリング	川尻小学校 5年
大嶋恭弥	レスリング	広面小学校 4年
浦田沙椰	レスリング	追分小学校 4年
安保美桜	ソフトテニス	土崎小学校6年(大会時)
高橋智宏	卓球	パイプリバース(株)
松本拓己	卓球	聴覚支援学校高等部専攻科2年

奨励賞

【団体の部】

第20回全国ホープス選抜卓球大会

男子団体 秋田県選抜チーム

監督	伊藤和樹	秋田製錬(株)	
選手	伊藤迅	泉小学校	6年(大会時)
選手	高橋実夢	大曲小学校	6年(大会時)
選手	植田啓介	東小学校	5年(大会時)
選手	高橋颯	千畑小学校	4年(大会時)
選手	高橋歩夢	千畑小学校	3年(大会時)

第9回全国中学生フェンシング選手権大会

秋田市ジュニアフェンサーズA

監督	湯田猛	秋田市ジュニアフェンサーズ
----	-----	---------------

令和5年度 受賞者数一覧

賞	個人	団体
功労賞	4名	
栄誉賞	4名	
特別賞		1団体
生涯スポーツ賞	2名	2団体
国際奨励賞	5名	
優秀指導者賞	2名	
栄光賞	27名	17団体 87名
奨励賞	15名	3団体 16名
合計	59名	23団体 103名

第78回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会

秋田県少年男子リレーチーム

監督	金澤渉	鹿角市スキー連盟
選手	高畑歩	花輪高校 3年
選手	遠藤佳人	秋田北鷹高校 3年
選手	成田絆	花輪高校 3年
選手	藤本孝輔	秋田北鷹高校 3年
選手	黒澤唯斗	花輪高校 3年
選手	金丸拓寛	小坂中学校 3年

第78回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会

秋田県女子リレーチーム

監督	金澤渉	鹿角市スキー連盟
選手	石田葵	秋田北鷹高校 1年
選手	小鮎穂乃実	花輪高校 3年
選手	畠山香恋	日本大学 1年
選手	本田千佳	早稲田大学 4年
選手	畔上凜花	日本大学 2年
選手	木村翠	花輪高校 3年

第78回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会

男女総合 秋田県チーム

第78回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会

女子総合 秋田県女子チーム

長門里紗	卓球	聴覚支援学校高等部専攻科1年
松田実樹	相撲	南小学校 6年
佐々木陽希	相撲	大豊小学校 6年
湯田夏音色	フェンシング	山王中学校 3年
成田和叶	フェンシング	城南中学校 3年
佐藤穂花	フェンシング	御野場中学校 3年
高橋駿平	ライフル射撃	ヨコウン(株)

選手	佐藤穂花	御野場中学校	3年
選手	湯田夏音色	山王中学校	3年
選手	伊藤舞	秋田大学教育文化学部附属中学校2年	
選手	星泉希	秋田大学教育文化学部附属中学校2年	

第46回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会

秋田アスレティッククラブ

監督	斎藤敦	秋田アスレティッククラブ
選手	伊藤竜弥	秋田南高校中等部 3年
選手	加藤陽	山王中学校 3年
選手	伊藤碧	秋田東中学校 3年
選手	近藤テオ	山王中学校 3年

賞	個人	団体
人見スポーツ賞	1名	1団体
畠沢国体賞		1団体
畠沢国民スポーツ大会賞	1名	
辻ジュニアスポーツ大賞	1名	1団体
蒔苗スポーツ指導者賞	1名	
合計	4名	3団体

令和5年度

人見スポーツ賞受賞者

『成績だけでなく、当該年度に、スポーツのよさ、美しさ等を発揮して県民に深い感動を与え、強く心をひきつけたもの』



- 個人の部
 ほん だ ち か
本田千佳 (スキー・クロスカントリー 早稲田大学 4年)
 ・第97回全日本学生スキー選手権 女子スプリント・フリー 第1位
 ・第97回全日本学生スキー選手権 女子5kmフリー 第1位
 ・第97回全日本学生スキー選手権 女子15kmフリー 第1位
 ・第78回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会 成年女子A 第1位



- 団体の部
秋田県成年男子チーム バスケットボール
 ・特別国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」 第1位
 【写真提供：秋田魁新報社】

畠沢国体・国民スポーツ大会受賞者

『国民体育・国民スポーツ大会において優秀な成績を収め、本県スポーツの振興に著しく貢献したもの』



- 個人の部
 ふじ もと こう すけ
藤本孝輔 (スキー・クロスカントリー 秋田北鷹高校 3年)
 ・第78回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会 少年男子 第1位



- 団体の部
秋田県チーム 男女総合 (フェンシング)
 ・特別国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」 第1位
 【写真提供：秋田魁新報社】

辻ジュニアスポーツ大賞受賞者

『技量優秀で、将来性が認められるもの』



- 個人の部
 かな まる たく ひろ
金丸拓寛 (スキー・クロスカントリー 小坂中学校 3年)
 ・第61回全国中学校スキー大会 男子5kmクラシカル 第1位
 ・第61回全国中学校スキー大会 男子5kmフリー 第1位
 【写真提供：秋田魁新報社】



- 団体の部
鷹巣中学校相撲部 (相撲)
 ・第9回全国中学校相撲選手権大会 第2位

蒔苗スポーツ指導者賞

『長年にわたり、指導、育成に情熱を注ぎトップレベルのアスリートの礎を支えてきた指導者や支援者』



- ふる や かつ ひさ
古矢勝久 (秋田北鷹高校スキー部監督)
 ・第73回全国高等学校スキー大会 クロスカントリー
 遠藤 佳人 男子10kmフリー 第2位、男子10kmクラシカル 第3位
 ・第73回全国高等学校スキー大会 クロスカントリー
 藤本 孝輔 男子10kmクラシカル 第1位、男子10kmフリー 第3位
 ・第73回全国高等学校スキー大会 クロスカントリー女子リレー 第2位
 ・第73回全国高等学校スキー大会 クロスカントリー男子リレー 第1位
 ・第73回全国高等学校スキー大会 学校対抗男子 第1位
 ・第73回全国高等学校スキー大会 学校対抗女子 第3位



令和5年度 公益財団法人日本スポーツ協会 公認スポーツ指導者等表彰受賞者

永年にわたり、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者として、スポーツの指導育成及び組織化、競技力の向上、公認スポーツ指導者制度の発展その他国民スポーツの振興に貢献した者のうち、特に顕著な功績が認められた公益財団法人秋田県スポーツ協会から推薦を受けた5名が受賞しました。

阿部 芳久（秋田市 スポーツドクター）

永年にわたり、秋田県スポーツ協会理事や同スポーツ医・科学委員会委員長として、秋田県のスポーツ医・科学の発展に貢献してきた。特に国民体育大会秋田県チームの帯同ドクターとして、選手の健康管理、傷害の予防や治療など、秋田県のアスリートをサポートしてきた功績は誠に顕著である。

板橋 征男（男鹿市 ラグビーフットボールコーチ2）

1971年に男鹿市ラグビーフットボール協会を再建し、翌年には男鹿市立船川第一小学校にラグビーフットボール少年団を結成、その後約15年にわたり、男鹿市立船川中学校ラグビー部を指導し、高校ラグビーフットボールの聖地花園の舞台で活躍する選手を多く輩出した。本県のお家芸であるラグビーフットボールの礎を築いた指導者である。

遠藤 正幸（秋田市 バレーボールコーチ2）

永年にわたり、バレーボールの指導者として特に小学生の指導に携わっており、秋田県バレーボールの普及や強化に尽力している。また、秋田県バレーボール協会や秋田市バレーボール協会において、永く役員を務めており、バレーボール競技の普及、組織の発展や充実に寄与している。

高橋 和夫（大仙市 陸上競技コーチ3）

高校教員として、陸上競技の普及・競技力向上に努め、全国高等学校総合体育大会や国民体育大会において活躍する選手を数多く輩出するなど、主に高校生の指導育成に尽力している。また、秋田陸上競技協会競技部長、強化委員長、審判委員長を歴任し、秋田県陸上競技の発展に多大な貢献をしている。

佐藤 俊大（秋田市 レスリングコーチ1）

1994年から約30年にわたり、高校部活動においてレスリングの指導をしており、各種全国大会で活躍する選手を数多く輩出するなど、秋田県レスリングの普及・強化に尽力している。また、秋田県レスリング協会理事、常任理事を歴任し、協会の組織発展や充実に大きく寄与している。



第50回日独スポーツ少年団同時交流 受入事業 にかほ市

- 期 日 7月28日～8月1日
- 受 入 にかほ市
- ドイツ団 シュレスヴィヒ・ホルシュタイン
ユーゲント5名、指導者1名
- 主な内容 歓迎会、郷土資料館見学、レクリエーション、ジュニアリーダースクール参加、角館散策、仁賀保高校見学、海水浴、白瀬記念館見学、ディスカッション、BBQ、羽子板づくり

にかほ市スポーツ少年団事務局 村上 彩 乃
新型コロナウイルスによる制限もかなり緩和された今年、日独同時交流の秋田県の受入先としてにかほ市が担当しました。東北Iグループとして、シュレスヴィヒ・ホルシュタインから計6人を受け入れました。

初めはコミュニケーションをとることに少し苦戦したように見えてましたが、ジェスチャーなどを使ってだんだんと打ち解けた様子が見られたので安心しました。

ファミリーデーでは、各家庭



での時間を過ごしてもらいました。ハイキング、料理、いちじく染め体験、釣り…様々な活動で充実した時間を過ごせたようです。

一番心配だったプログラムはディスカッションでした。言語の壁もあるなか、お互いの意見を思うように交換し合えるのかという心配がありましたが、みんなで円になってスライドの前に集まって話したりして、楽しい雰囲気です。不安に思う必要はなかったと思えるほど活発に意見を交換していました。



最後のプログラムは、今回の事業に関わったスタッフ等も交えたBBQを行いました。ダンスを踊ったり花火をしたりして、楽しい時間を過ごすことができました。

そしてついにお別れの日。新幹線に乗るギリギリまで一緒にいる時間を思い出に残そうとするホストファミリーの姿が印象に残っています。中には泣いている人もいて、5日間という短い間でも充実したと思ってもらえる期間になって担当として大変嬉しく思います。

この交流がこれからも続くことを願っております。

令和5年度 第36回秋田県スポーツ少年団指導者等研究協議会 (兼)第68回秋田県スポーツ少年団スポーツリーダー等再研修会 (兼)秋田市スポーツ少年団指導者研修会

- 期 日 令和5年12月9日(出)
- 会 場 秋田県生涯学習センター
- 参加者 登録指導者等 142名

今年度の指導者等研究協議会は、日本スポーツ少年団指導者協議会運営委員長の伊藤秀志氏(静岡県)をお招きし、「キーワードは『楽しさ』と『信頼』～今、スポーツ少年団に求められるもの～」のテーマで講演を行っていただきました。

伊藤委員長は、今年度からスタートした「日本スポーツ少年団第11次育成5か年計画(アクションプラン2023-2027)」の重点事項の一つである「スポーツ団体ガバナンスコードの遵守状況の自己説明・公表」を中心に説明しました。

アクションプランには、計画期間の5年間で「全国の単位ス

ポーツ少年団における『スポーツ団体がガバナンスコード(一般スポーツ団体向け)』の遵守状況の自己説明・公表率を100%にする」という数値目標が定められています。

伊藤委員長は、「最初はガバナンスコードって何?と思うかもしれないが、説明・公表のハードルはそれほど高くない」と早期の実施を求めました。

秋田県スポーツ少年団では、今回の研究協議会を契機に、来年度から県内の各単位団でのガバナンスコードの説明・公表を徐々に進めていきたいと考えています。



「第62回全国スポーツ少年団大会」開催! 大会テーマ:リスタートⅡ 秋田で繋ぐべ 希望のタスキ

- 期 日 令和6年7月27日(出)～30日(火)
 - 主会場 秋田県立田沢湖スポーツセンター
- 各都道府県代表のスポーツ少年団員・指導者が参加し、スポーツ活動や文化学習活動、野外活動、交歓交流活動を通して青少年のこころとからだを育てる「第62回全国スポーツ少年団大会」が、7月27日(出)～30日(火)に田沢湖スポーツセンターを主会場に開催されます。

本県で同大会が開催されるのは、昭和57年以来、42年ぶり3回目となります。

全国の仲間と交流できる貴重な機会ですので、多くの団員(中学1年生～高校3年生)が参加するよう期待しています。





第46回秋田県スポーツ少年団(競技別)交流大会

9月以降は5種目において、競技を通じて交流を深めた。(※成績は団体のみ掲載)

◎ラグビーフットボール

9月23日～24日(大湯村ラグビー場)

○参加数 273名

- 優勝【高学年】Aブロック：高清水ラグビースポーツ少年団
Bブロック：男鹿ラグビースクールスポーツ少年団
- 【中学生】Aブロック：高清水ラグビースポーツ少年団
Bブロック：秋田ノーザンブレッツ・ジュニア
ラグビースクールスポーツ少年団



◎柔道

10月22日(秋田県立武道館)

○参加数 15団 149名

- 【中学生】男子：小町柔道クラブスポーツ少年団
女子：田沢湖慈愛館スポーツ少年団
- 【小学年】男子：小友スポーツ少年団
女子：天王柔道スポーツ少年団



◎卓球

11月19日(由利本荘市総合体育館)

○参加数 24団 259名

- 優勝 男子 矢島卓球スポーツ少年団A
女子 県南卓球道場スポーツ少年団

◎ミニバスケットボール

11月25日～26日/12月2日～3日(秋田県立田沢湖スポーツセンター)

○参加数 女子204名/男子217名

- 優勝 女子 HINAI WINGSミニバススポーツ少年団
男子 刈和野ハリキリシューターズスポーツ少年団



◎スキージャンプ

1月8日(花輪スキー場)

○参加数 10名

◎スキーアルペン

2月4日(ジュネス栗駒スキー場)

○参加数 40名

◎スキークロスカントリー

2月10日～11日(たざわ湖スキー場)

○参加数 50名

令和5年度秋田県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会研修会

- ◎期 日：令和6年1月17日(水)
- ◎会 場：秋田県スポーツ科学センター
- ◎参加者：53名

スポーツ庁地域スポーツクラブ推進体制基盤強化事業の補助金を受けて秋田県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会が主管となって総合型地域スポーツクラブの運営に必要な情報や部活動地域移行に伴う、具体的な取組について情報提供や実践例の紹介を実施し、今後のクラブ活動や運営について新たな可能性を探るとともにクラブ間の連携を促進する目的で研修会を開催しました。



開会行事【あいさつ：千葉雅也専務理事】

【Ⅰ部】

『総合型地域スポーツクラブの活動と運営』120分
～クラブ運営「公益性」と「経営体」を目指す～

- 講 師
NPO法人希楽々 理事長 渡邊 優子 氏
- ファシリテーター
秋田大学教育文化学部 准教授 伊藤 恵造 氏



Ⅰ部講演

渡邊氏の講演後に伊藤氏の進行のもとグループワークを実施し、講演内容について再確認を行い、講演内容について活発な質疑応答が行われた。



グループワークによる
講演内容確認

伊藤ファシリテーター
による司会進行



【Ⅱ部】

『部活動地域移行』120分
～融合型部活動の取組～

Ⅰ部同様に渡邊氏の講演後、伊藤氏の進行でグループワークを実施し、講演で気づいたことや質問内容について話し合った。



Ⅱ部講演

【参加者のアンケートから】

- インプットだけでなくアウトプットできる形で有意義な研修会でした。
- 他の参加者と情報共有できたことがとても有意義でした。
- 「当事者意識」を持つということが大事だと思いました。
- 地域によって差異はあるが「まずやってみよう」という気持ちが大切であると再認識できた。
- 今回のような講義の後にディスカッションという形が効果的だと思いました。
- 同じテーマでも総合型クラブに関わる内容を絞って実施してもらいたい。
- クラブ間の情報交換ができる場を多く設定していただきたい。

※次年度も秋田県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会の研修会を開催したいと考えておりますので、積極的な参加をお願いします。



バスケットボール競技普及等助成事業 ご報告

令和5年6月、秋田ノーザンハピネッツ株式会社から、本県のバスケットボール競技の普及・振興及び選手強化に役立ててほしいと、チームのファンクラブ「クラブハピネッツ」の年会費の一部より、100万円の寄付がありました。(H26年度から10年連続、寄付総額1000万円)

県スポ協では「バスケットボール競技普及等助成事業」として、児童生徒を対象としたバスケットボール事業等を行う団体から助成希望者を公募し、選定のうえでユニフォームや検定球、デジタイマーなどの用具購入費に活用させていただいております。

秋田ノーザンハピネッツ株式会社様、クラブハピネッツ会員の皆様、ご寄付ありがとうございました。チームの益々の躍進と発展を祈念しております。



○令和5年度助成決定先 22団体

- BraveHearts
- D.S.Mユースバスケットクラブ
- FastBreak
- 合川バスケットボールスポーツ少年団
- 有浦RedThunder
- 泉男子ミニバスケットボールスポーツ少年団
- 牛島女子ミニバスケットボールスポーツ少年団
- 大住女子ミニバスケットボール部
- 大森MBBCスポーツ少年団
- 雄勝スピードピアニーズスポーツ少年団
- 生保内イーストウインズ
- 港北女子ミニバスケットボールスポーツ少年団
- 下新城女子ミニバスケットボールスポーツ少年団
- 十文字女子ミニバスケットボールスポーツ少年団
- 高清水女子ミニバスケットボール部
- 高清水男子ミニバスケットボールスポーツ少年団
- 土崎南男子ミニバスケットボールスポーツ少年団
- 西仙北MBBC
- 平鹿クラブU12男子
- 皆小ミニバスケットボールクラブ
- 八橋女子ミニバスケットボールスポーツ少年団
- 六郷アスパルズミニバススポーツ少年団



県内スポーツの主なできごと

11月

26日 第25期秋田県中学生強化選手として8競技29人を指定
バドミントンの中国マスターズ女子ダブルスで志田千陽（八郎潟町出身）・松山奈未組が優勝

12月

17日 ラート競技の第28回全日本選手権大会個人総合で高橋靖彦（秋田ノーザンハピネッツ）が10連覇を果たし、女子では堀口文（秋田市出身）が3連覇を果たした

22日 第4回冬季ユース五輪にスキーマルペン男子の鎌田宇朗（角館高3年）、距離男子の藤本孝輔（秋田北鷹高3年）、ノルディック複合男子の工藤琉翔（花輪高2年）の3人が選出された

29日 リオデジャネイロ五輪に出場した佐々木将汰（万六建設）が現役引退を表明

1月

21日 バドミントンのインド・オープン女子ダブルスで永原和可那・松本麻佑組（北都銀行）が優勝

29日 秋田ノーザンハピネッツは小川瑛次郎（城南中出身）と特別指定選手で契約した

オフィシャルサポーター



日本郵船

秋田市中通2丁目5-1 クロッセ秋田2階
日本郵船株式会社秋田支店

賛助会員

※五十音順（敬称略）

秋田県剣道連盟
株式会社サノ・ホールディングス

株式会社ミチノク秋田支店



私たちは、「スポハラ」のないスポーツ界を目指します。



会議録(抄)

1月11日 第3回審査委員会

- ・秋田県スポーツ賞1次審査

2月28日 第4回審査委員会

- ・秋田県スポーツ賞2次審査

1月18日 第1回選考委員会

令和5年度 関係団体創立記念行事一覧

関係団体の創立記念行事が次のとおり開催されました。誠にありがとうございます。
今後の益々の発展とご活躍を祈念いたします。

秋田県山岳・スポーツクライミング連盟 創立70周年記念式典・祝賀会	12月16日	パーティーギャラリーイヤタカ
秋田県ラグビー100周年記念講演・式典・祝賀会	1月20日	にぎわい交流館AU 秋田キャッスルホテル

令和6年度 手続やお問い合わせはこちら

◎総務課 018-864-8090 FAX 018-864-5752

- 県民スポーツ大会開催事業交付金
- 寄付金及び協賛金
- 飲料水販売の収益事業に関すること
- スポーツ安全保険に関すること

◎スポーツ推進課 018-864-8094

- 総合型地域スポーツクラブに関すること
- 国際交流事業に関すること
- 秋田県スポーツ賞等各種表彰に関すること
- 指導者の養成・研修、資格更新に関すること
- 後援の承認
- その他生涯スポーツに関すること
- トップアスリート無料職業紹介事業

◎競技力向上対策課 018-864-8091

- 競技力向上に関すること
- チームAKITA強化・育成システムや中学生強化選手関連事業
- 国スポや東北総スポへの参加手続に関すること
- スポーツ医・科学やアンチドーピングに関すること

◎スポーツ少年団室 018-866-3916

- スポーツ少年団登録事務
- スタートコーチ(ジュニア・ユース)養成講習会
- その他スポーツ少年団に関すること



昨年末、リオデジャネイロ五輪に出場した佐々木将汰さんが現役引退を表明されました。長い間お疲れ様でした。また選手を支えてくれました仙北市の万六建設様には敬意を表します。これからは秋田のカヌーの発展の為に力添え賜りますようお願い申し上げます。

本誌発行にあたり、ご多忙中の折、取材、原稿執筆、写真提供などご協力くださいました皆様、ありがとうございました。



想像から創造へ
あらゆるニーズにお応えする

松原印刷社
(印刷・製本)

〒010-0951 秋田市山王七丁目5-29
TEL 018-862-8760 FAX 018-863-0005
URL <http://www.matsubarainsatsu.co.jp>

Official Partner



秋田いすゞ自動車株式会社

地球を舞台とした事業活動を通じて、
豊かな社会の創造と資源循環型社会の構築に貢献します。

DOWA

秋田県内 DOWAグループ

"To the next 50 years"

建築物総合管理業

厚生ビル管理株式会社

〒010-0911 秋田市保戸野すわ町6番16号

tel : 018-823-4061 fax : 018-823-4074

ドキュメント共有を支援するクラウドサービス

どこからでもアクセス可能、テレワークの推進を支援



クラウド上でドキュメントを共有し情報漏えいリスクを軽減。
業務効率化をご支援いたします。

富士フィルム BI 秋田株式会社

秋田市川尻町字大川反170-92 TEL018-823-4645



3位までフルネームで掲載
記録、プレー写真 随時受付中!

sports-kirokuyo@sakigake.jpまで

秋田新報

社会と共に未来へ歩む
ALWAYS CHALLENGE



YOKOUN
ヨクウン株式会社



☎013-0061 秋田県横手市横手町字大関越 91-1 ☎0182-32-3670

Official Supporter

株式会社秋田銀行
コマツ秋田株式会社
山二建設資材株式会社
秋田信用金庫

佐田建設工業有限会社
花岡土建株式会社
日本郵船株式会社 秋田支店



輝きを 汗に 瞳に このまちに
能代山本スポーツリゾートセンター **アリナス**

スポーツ 合宿 研修 … に

ア リ ナ 宿 泊
ト レ ニ ン グ ル ー ム ミ ー テ ィ ン グ ル ー ム
温 水 プ ー ル 室 温 泉 浴 場
研 修 室



〒016-0014 秋田県能代市落合字下台2番地1
JR能代駅から車で10分
TEL 0185(54)9200 FAX 0185(54)2322

秋田のアスリートたちを応援しています

駄菓子・クジ・縁日グッズ
お菓子の袋詰

問屋

しもむら

駄菓子のしもむら 検索

☎018-832-6766

株式会社松 田

地域の発展とともに
株式会社湯沢生コン
松田グループ 株式会社丸栄建設
株式会社出羽運輸

株式会社エィコウ物産

本 社 / 湯沢市字鶴館 39-4 TEL.0183-73-0188

資源を活かして地域社会に貢献

砕石・生コン製造販売業

堀江建材株式会社

代表取締役 鈴木 洸 士

秋田県大館市巾道三丁目1番50号
TEL 0186-49-0280
FAX 0186-43-0002

事業内容

会社財務・決算・記帳代行・税務相談・経営助言・
相続・贈与・事業承継対策・医療法人経営指導税務対策

税理士法人
秋田税経プランニング

税理士 高 橋 真 一
税理士 菅 谷 浩

本 店 / 秋田市南通亀の町4番9号 Tel.018-833-4022
菅谷会計 / 秋田市土崎港東二丁目16番24号 Tel.018-845-5648

美人を育てる秋田米

©zenoh



「あきたecorais」とは
使用農薬成分回数を半分以下に抑えたお米です。

JAグループ秋田・JA全農あきた

株式会社 M・S・C 「M's スポーツクラブ」



1号店: 土崎教室

2023年
世界選手権出場
商一輝の応援も
お願いします。



2号店: 御所野教室



3号店: 雫石教室



4号店: K-POP ダンス教室

TEL:070-5325-2412 FAX:018-828-3309 Mail:m脾club@yahoo.co.jp

☆☆2歳から80歳代までの体操教室!大人の健康運動クラスやアクロバットクラスも大人気☆☆

テーマ【体験・経験・発見】 バク転を体験して難しい技を経験して新しい発見を見つけませんか???

合宿するなら ナイスアリーナへ!

ナイスアリーナで
合宿してみませんか。
施設内には合宿棟も
あります!



由利本荘総合防災公園 ナイスアリーナ

〒015-0013

秋田県由利本荘市石脇字田尻野18番地

(国道7号線沿い ハローワーク本荘様向い)

TEL:0184-22-0001

FAX:0184-25-7080

HP: https://shisetsu.mizuno.jp/m-7619

小さな掛金、大きな補償

スポーツ 安全保険



保険の詳細な内容、資料の請求は、
 ホームページをご覧ください。



#スポーツチーム #大学クラブ #スポーツ少年団
 #放課後事業 #総合型地域スポーツクラブ #教室
 #部活動地域移行 #文化系サークル #ボランティア

加入区分・掛金 (年度初回加入時は4名以上)

加入対象者	補償対象となる団体・グループ活動	加入区分	年間掛金 (1人当たり)	
子ども (中学生以下)	スポーツ活動	A1	800円	
	文化活動 ボランティア活動 地域活動			
大人 (高校生以上)	スポーツ活動(指導・審判を含む) ●A2区分で対象となる活動も補償されます。	C 64歳以下	1,850円	
		B 65歳以上	1,200円	
	文化活動 ボランティア活動 地域活動 準備・片付け・応援・団体の送迎 ●スポーツ活動中の事故は補償の対象外です。	A2	800円	
全年齢	危険度の高いスポーツ(指導・審判を含む)	D	11,000円	
子ども (中学生以下)	個人活動補償型 A1 区分の補償となる団体活動に加え、個人活動も対象	AW	1,450円	
		C 区分の補償となる団体活動に加え、個人活動も対象	CW 64歳以下	4,850円
		B 区分の補償となる団体活動に加え、個人活動も対象	BW 65歳以上	5,000円

※特別支援学校高等部の生徒を含みます。 年間掛金には、制度運営費(10円)が含まれます。
 (注) C・B・CW・BW区分の年齢の判断は「令和6年4月1日」を基準とします。

本広告はスポーツ安全保険の概要を掲載しており、ご加入の際には、必ず「スポーツ安全保険のあらまし」及び「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は保険約款及び特約書によりますが、ご不明の点については(公財)スポーツ安全協会または東京海上日動火災保険(株)へお問い合わせください。

〈引受幹事保険会社〉

東京海上日動火災保険株式会社 ☎ 0120-233-801
 担当課 公務第2部 文教公務室 (平日9:00~17:00)

〈共同引受保険会社(令和6年4月予定)〉

あいおいニッセイ同和 共栄火災 損保ジャパン 大同火災 東京海上日動 日新火災 三井住友海上 AIG損保

公益財団法人スポーツ安全協会
<https://www.sportsanzen.org>

令和5年12月作成 23TC-006571